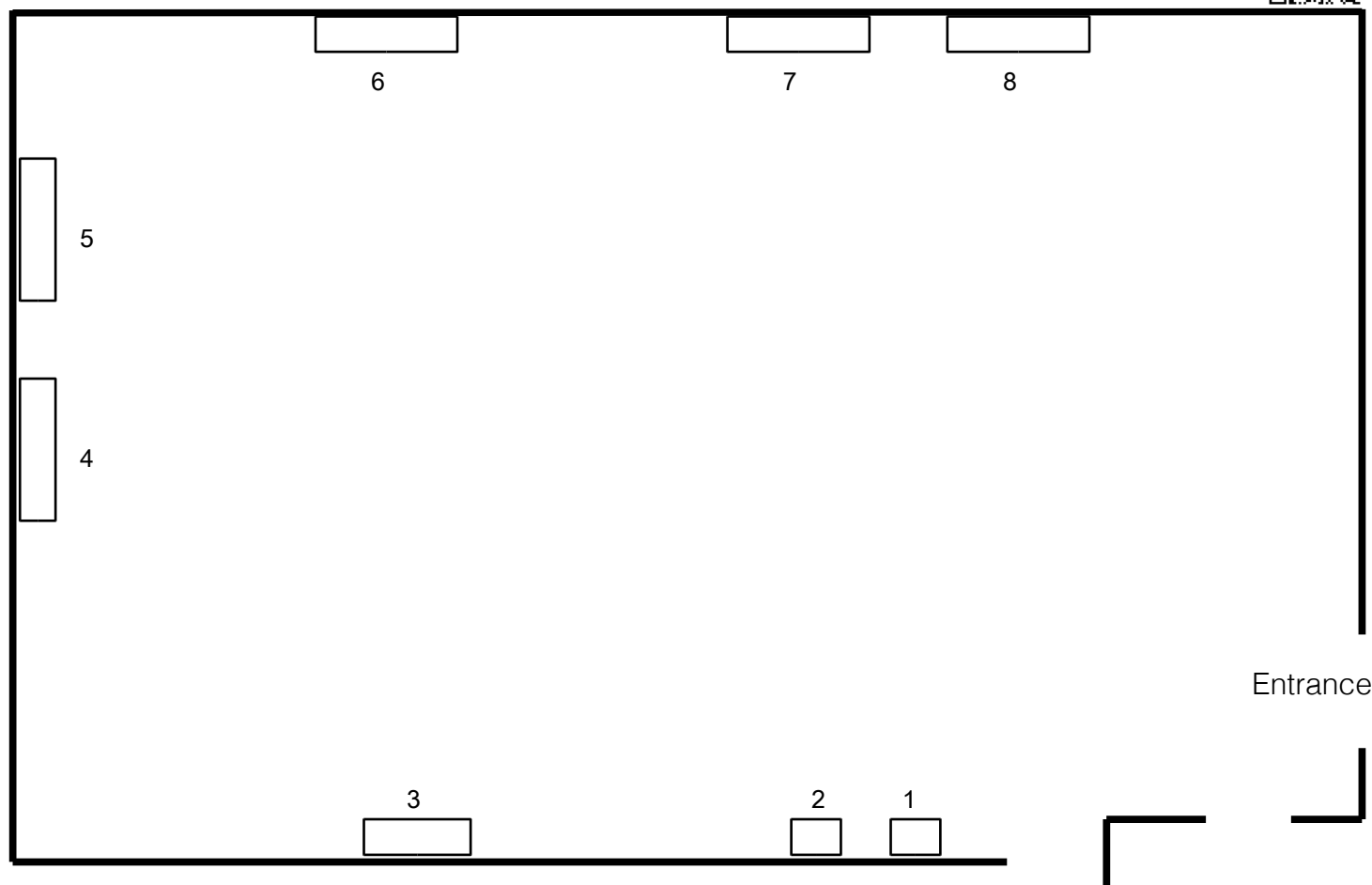


平田星司展「バロック的な庭師」 2020.6.1(mon) – 13(sat)



| No | 作品名                               | 制作年  | サイズ(mm)     | 技法/素材                              | 価格(税抜)   | 価格(税込)   |
|----|-----------------------------------|------|-------------|------------------------------------|----------|----------|
| 1  | 書き言葉, 泉 / Ecriture, Fountain No.1 | 2020 | 205×245     | 吸い取り紙, インク                         | ¥40,000  | ¥44,000  |
| 2  | 書き言葉, 泉 / Ecriture, Fountain No.2 | 2020 | 205×245     | 吸い取り紙, インク                         | ¥40,000  | ¥44,000  |
| 3  | 伝道者 III                           | 2020 | 250×550×145 | 棚, 海中から採取したガラスボトル                  | ¥100,000 | ¥110,000 |
| 4  | バロック的な庭師 – タイム                    | 2020 | 1060×915    | キャンバスにドライハープ, ビニルエマルジョン            | ¥200,000 | ¥220,000 |
| 5  | バロック的な庭師 – オレガノ                   | 2020 | 1060×915    | キャンバスにドライハープ, ビニルエマルジョン            | ¥200,000 | ¥220,000 |
| 6  | バロック的な庭師 – セージ                    | 2020 | 1060×915    | キャンバスにドライハープ, セラミックパウダー, ビニルエマルジョン | ¥200,000 | ¥220,000 |
| 7  | バロック的な庭師 – マジョラム                  | 2020 | 1060×915    | キャンバスにドライハープ, ビニルエマルジョン            | ¥200,000 | ¥220,000 |
| 8  | バロック的な庭師 – バジルとマジョラム              | 2020 | 1060×915    | キャンバスにドライハープ, ビニルエマルジョン            | ¥200,000 | ¥220,000 |



### 「バロック的な庭師」

キャンバスに塗布された、オレガノ、タイム、セージ、マジョラム、バジルなどのドライハーブを刈り込んだ作品。描かれているのはインターネット上で見つけた、自然との拮抗を拒否するかのようなバロックの庭園の草木のデザインや庭園の平面図の画像から引用、アレンジしたものだ。ハーブは古くは薬草として、また祭儀や信仰に使われたというだけあって、制作当初は独特な強い香りを放っていたが、時間が経つにつれ和らいでキャンバスの周囲に漂うほどになった。

香りは記憶と結びつき連想を誘う。コールリッジ の、男が夢の中で楽園を通り抜けた証として一輪の花を与えられる。朝目覚めてみると手の中にその花があったという話を思い出した。そこからの連想なのか、通り抜けるということを考えるうちに、小道を張り巡らせた庭園を不確かな足取りで歩むうちに視線の先に次々と現われる風景が頭に浮かんだ。

### 「伝道者」

2014年からのシリーズで海中から採取したガラスボトルの作品。長い間海中に漂うことで、表面には主に石灰藻とよばれる藻が付着、増殖して石灰質の淡いピンク色の骨格を作る。

### 「書き言葉、泉 / Ecriture, Fountain」

万年筆を使う際、紙の上の余分なインクを吸い取るのにブロッターというものがある。形は黒板消しに似ているが底面は湾曲していてそこに吸い取り紙をつける。万年筆を使うことは多くはないが、それでもいつしかインクの染みは増えていく。万年筆を英語でFountain pen（泉のペン）というが、逆に紙片の染みは吸い取られた言葉たちの溢れで小さな泉となる。

2020年 5 月

平田星司

## 平田星司 HIRATA seiji

1967 東京都生まれ

1994 ブライトン大学絵画科卒 首席

1996 ロンドン大学スレード美術校修士課程絵画科修了

### 主な個展

2020 「バロック的な庭師」 galerieH/東京

2019 「One Shot Measure and Other Objects」 galerieH/東京

2018 「Root」 galerieH/東京

2017 「イソモルフ ISOMORPH」 POST Gallery 4GATS/東京

2015 「化体説-静物による」 ギャラリー現/東京

2013 「Unbound : Possibilities in Painting」 現代ハイツ・ギャラリーDEN & .St/東京  
「Still Life & Natura Morta」 GALERIE SOL/東京

2012 「ルクレティウス」 藍画廊/東京

2011 「Various Skills vol.3」 トキ・アートスペース/東京

2010 「干満な反復」 現代ハイツ・ギャラリーDEN/東京

2009 「reawake」 ギャラリー現/東京

2008 「界面」 藍画廊/東京

2007 「赤と黒」 GALERIE SOL/東京

2006 「静かな広場」 GALERIE SOL/東京

2005 「シンポジウム」 ギャラリー森/三浦市 神奈川

2004 「その手の話」 藍画廊/東京

2003 「紙の家 The House of Cards」 新宿区立区民ギャラリー/東京

2002 「残されるもの/Leftovers」 藍画廊/東京

2001 「1つの部屋に、1つの絵画。」 藍画廊/東京

2000 「マイナスの絵画」 藍画廊/東京

### 主なグループ展

2018 「はるかな時のすきまで-ephemeral / eternal」 旧田中家住宅/埼玉

「皮膜の形相-Phases on Surface」 宇フォーラム美術館/東京

2017 「海のプロセス-言葉をめぐる地図（アトラス）」 第6回 都美セレクトショングループ展  
東京都美術館/東京

2015 「エスティック・ライフ-オートマチック」 トキ・アートスペース/東京

「メランコリア」 アートスペース煌翔/東京

「See Side by Side・倉重光則 平田星司」 ギャラリー箱/荒井浜 三浦市

2012 「9 expressions」 現代ハイツ・ギャラリーDEN/東京

2010 「エスティック/ライフ」 中根秀夫 平田星司展 トキ・アートスペース/東京

2000 「海のプロセスとホームセンター」 田口博康 平田星司展 練馬区立美術館区民ギャラリー/東京

2009 「空間の身振り」 アートプログラム青梅/東京

1995 「South Bank Photo Show "Home Truth"」 Royal Festival Hall/London \*prize winner

### その他

2013 2013 香港 M+ 企画 「Inflation!」 展でWai Ping Tamの制作コーディネーターをする